リーディングDXスクール事業 【実践事例】

西米良村立村所小学校（宮崎県）

【取組内容③】 端末の日常的な持ち帰りによるコネクト学習の充実

家庭での学びを授業につなぎ、協働的な学びの時間の確保、学びの充実を図る

コネクト学習 予習型

コネクト学習：予習型（家庭から学校に学習をつなぐ）

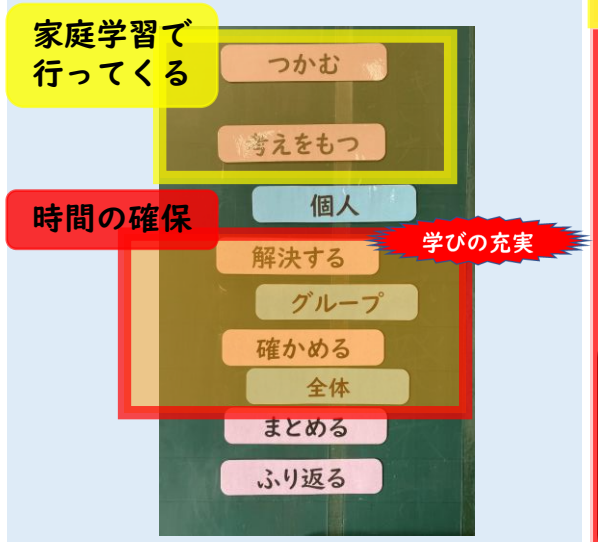
家庭で学習課題について考える（考える時間の確保）

- Aさん 分かった！
- Bさん ○○かな？
- Cさん なんとなく△△かな…？

学校で○○について聞いてみよう！

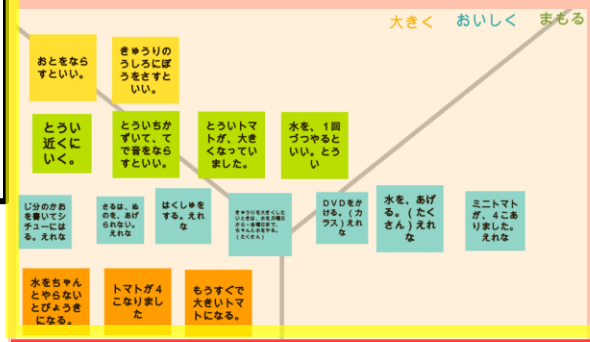
対話的な活動や習熟・発展の時間の充実

黒板に授業の流れを示し、コネクト学習の充実を図っている。



小学２年の生活科の実践

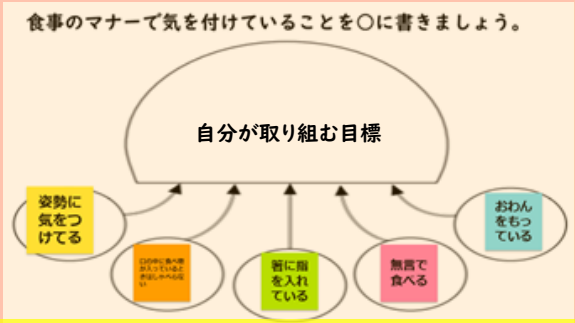
しらべたやさいのおせわのしかたや、これまでしてきたおせわのしかたをまとめよう。



調べた野菜のお世話の仕方やこれまで自分がしてきたお世話の仕方について自分の意見をまとめておくことで、協働的な学習の時間の確保につながり、より自分の考えを深めることができた。

小学３年の特別活動の実践

食事のマナーで気を付けていることをまとめよう。



食事のマナーについての授業を行うにあたり、事前に課題を与え、その課題について自分の考えをまとめておくことで、対話の時間や実際に食事のマナーを練習する時間を確保でき、より実践に近い学習を行うことができた。